

(様式)

給付額計算書 特定大規模施設・イベント関連施設運営事業者

申請者名 法人名又は個人事業主氏名	
施設名称	

通常時及び時短要請期間中の営業時間等

- ・通常時及び時短要請期間中の営業時間を記入してください。
- ・期間中に営業時間のパターンが複数ある場合は、パターンごとに記入してください。
- ・時短要請期間中に休業した場合は、通常時の営業時間のみ記入してください。

パターン1	
[通常時]	[通常時の営業時間数]
営業時間 (*)	営業時間数 X_i
開始	時間
時	分
～	時間
終了	分
時	
分	
[時短要請期間中]	[終了時間の短縮]
営業時間 (*)	短縮時間 Y_i (*2)
開始	時間
時	分
～	時間
終了	分
時	
分	
※ 24時間表記で記入してください。 ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。 ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、 20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時 までに短縮した時間となります。 ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替え ますので、下のボックスにチェック☑してください。 <input type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである	
※少数点第4位切上	

パターン2		※対象期間内の営業時間のパターンがひとつしかない場合は記入不要です。
[通常時]	[通常時の営業時間数]	
営業時間 (*)	営業時間数 X_i	
開始	時間	
時	分	
～	時間	
終了	分	
時		
分		
[時短要請期間中]	[終了時間の短縮]	
営業時間 (*)	短縮時間 Y_i (*2)	
開始	時間	
時	分	
～	時間	
終了	分	
時		
分		
※ 24時間表記で記入してください。 ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。 ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、 20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時 までに短縮した時間となります。 ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替え ますので、下のボックスにチェック☑してください。 <input type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである		
※少数点第4位切上		

申請者名 法人名又は個人事業主氏名	
施設名称	

パターン3 ※対象期間内の営業時間のパターンがない場合は記入不要です。

[通常時]		[通常時の営業時間数]	
営業時間 (*)	開始	時 分 ~ 終了	時 分
			営業時間数 X i
			時間 分
[時短要請期間中]		[終了時間の短縮]	
営業時間 (*)	開始	時 分 ~ 終了	時 分
			短縮時間 Y i (*2)
			時 分
<p>※ 24時間表記で記入してください。 ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。 ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時までに短縮した時間となります。 ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替えますので、下のボックスにチェック☑してください。</p> <p><input type="checkbox"/> イベント開催時の営業パターンである</p>			
[時短比率]		Z i = Y i / X i	
		※少数点第4位切上	

※パターン4～パターン10の入力欄は非表示にしています。パターンが足りない場合は、「再表示」させてください。

協力金額

<協力金の考え方>

区分	計算方法	一日あたり給付額
自己利用部分の休業面積	(休業面積 - 1,000 m ²) ÷ 1,000 m ² = 加算単位 20 万円 + 加算単位 × 20 万円 = A 万円 ※基礎額	A + B + C 万円 ※時短要請対象期間は時短比率を乗じる
テナント等数 ※10店舗以上の場合のみ	テナント等店舗数 × 0.2 万円 = B 万円	
特定百貨店等店舗数	特定百貨店店舗数 × 2 万円 = C 万円	

[計算変数入力項目]

自己利用部分の協力面積	8/8~8/26	m ²	自己利用部分(施設運営事業者自らが一般消費者向けに直接サービスを提供している部分)のうち、要請に応じて休業または時短営業を行っている部分の面積(テナント店舗、特定百貨店店舗、飲食店として協力金の給付を受ける店舗の面積などは含みません。)
8/8~8/26	テナント店舗等の数	店舗	店舗数が日によって異なる場合は、下表の「テナント等店舗数」欄に直接店舗数を入力してください。
	うち特定百貨店店舗数	店舗	

<協力金額>

- ・ 下表の太枠部分に必要な事項を記入してください。
- ・ 「対応」欄には、時短要請に応じた日に「○」を、通常時の定休日及び不定休による店休日には「定」を、要請に応じなかった日に「×」を記入してください。
- ・ 要請の対象とならない日(通常の営業終了時間が20時以前の場合など)がある場合は「-」を記入してください。
- ・ 日によって営業時間が異なる場合は、時短状況欄にパターン番号を記入してください。

申請者名 法人名又は個人事業主氏名	
施設名称	

月日	対応	休業等 面積	テナント等数 うち特定百 貨店等店舗	区分別給付額				時短状況		一日あたり 給付額 ($\gamma = \alpha \times \beta$)
				面積 (A)	テナ ント 等数 (B)	特定百貨 店等店舗 数 (C)	小計 ($\alpha =$ $A+B+C$)	パターン	時短 比率 (β)	
8月8日	日									
8月9日	月									
8月10日	火									
8月11日	水									
8月12日	木									
8月13日	金									
8月14日	土									
8月15日	日									
8月16日	月									
8月17日	火									
8月18日	水									
8月19日	木									
8月20日	金									
8月21日	土									
8月22日	日									
8月23日	月									
8月24日	火									
8月25日	水									
8月26日	木									
合 計										万円

(様式)

給付額計算書 特定大規模施設・イベント関連施設運営事業者

記載例

申請者名 法人名又は個人事業主氏名	〇〇株式会社
施設名称	△△モール 大津店

通常時及び時短要請期間中の営業時間等

入力が必要な欄はすべて朱色で表示されています。それ以外の欄は入力できません。

- ・通常時及び時短要請期間中の営業時間を記入してください。
- ・期間中に営業時間のパターンが複数ある場合は、パターンごとに記入してください。
- ・時短要請期間中に休業した場合は、通常時の営業時間のみ記入してください。

パターン1

[通常時]

営業時間 (*)	開始	10	時	00	分	～	終了	22	時	00	分
-------------	----	----	---	----	---	---	----	----	---	----	---

[通常時の営業時間数]

営業時間数 X_i	12 時間 00 分
----------------	------------

※自動入力

[時短要請期間中]

営業時間 (*)	開始	10	時	00	分	～	終了	19	時	00	分
-------------	----	----	---	----	---	---	----	----	---	----	---

[終了時間の短縮]

短縮時間 Y_i (*2)	02 時 00 分
--------------------	-----------

※自動入力

- ※ 24時間表記で記入してください。
- ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。
- ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時まで短縮した時間となります。
- ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替えますので、下のボックスにチェック☑してください。

イベント開催時の営業パターンである

[時短比率]

時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$	0.167
---------------------------	-------

※自動入力

※少数点第4位切上

パターン2

※対象期間内の営業時間のパターンがひとつしかない場合は記入不要です。

[通常時]

営業時間 (*)	開始	10	時	00	分	～	終了	23	時	00	分
-------------	----	----	---	----	---	---	----	----	---	----	---

[通常時の営業時間数]

営業時間数 X_i	13 時間 00 分
----------------	------------

※自動入力

[時短要請期間中]

営業時間 (*)	開始	10	時	00	分	～	終了	20	時	00	分
-------------	----	----	---	----	---	---	----	----	---	----	---

[終了時間の短縮]

短縮時間 Y_i (*2)	03 時 00 分
--------------------	-----------

※自動入力

- ※ 24時間表記で記入してください。
- ※ 24時間営業の場合は「5時00分～29時00分」と記入してください。
- ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時まで短縮した時間となります。
- ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替えますので、下のボックスにチェック☑してください。

イベント開催時の営業パターンである

[時短比率]

時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$	0.231
---------------------------	-------

※自動入力

※少数点第4位切上

パターン3

※対象期間内の営業時間のパターンがない場合は記入不要です。

[通常時]

営業時間 (*)	開始		時		分	~	終了		時		分
-------------	----	--	---	--	---	---	----	--	---	--	---

[通常時の営業時間数]

営業時間数 X_i	00	時間	00	分
----------------	----	----	----	---

※自動入力

[時短要請期間中]

営業時間 (*)	開始		時		分	~	終了		時		分
-------------	----	--	---	--	---	---	----	--	---	--	---

[終了時間の短縮]

短縮時間 Y_i (*2)	00	時	00	分
--------------------	----	---	----	---

※自動入力

[時短比率]

時短比率 $Z_i = Y_i / X_i$	0.000
---------------------------	-------

※自動入力

※少数点第4位切上

- ※ 24時間表記で記入してください。
- ※ 24時間営業の場合は「5時00分~29時00分」と記入してください。
- ※ 特措法に基づく要請分(20時までの時短)が協力金の対象のため、20時以前に営業を終了した場合でも、通常の営業終了時間から20時まで短縮した時間となります。
- ※ 屋内運動施設で大会等のイベント開催時は、20時を21時に読み替えますので、下のボックスにチェック☑してください。

イベント開催時の営業パターンである

※パターン4~パターン10の入力欄は非表示にしています。パターンが足りない場合は、「再表示」させてください。

協力金額

<協力金の考え方>

区分	計算方法	一日あたり給付額
自己利用部分の休業面積	$(\text{休業面積} - 1,000 \text{ m}^2) \div 1,000 \text{ m}^2 = \text{加算単位}$ 20 万円 + 加算単位 × 20 万円 = A 万円 ※基礎額	A + B + C 万円
テナント等数	テナント等店舗数 × 0.2 万円 = B 万円	
※10店舗以上の場合のみ 特定百貨店等店舗数	特定百貨店店舗数 × 2 万円 = C 万円	

各期間の途中から、自己利用部分にテナント店舗を出店させたなど、特別な事情により期間内で自己利用面積が変わる場合は、下表の休業等面積を直接編集してください。

[計算変数入力項目]

自己利用部分の協力面積	8/8~8/26	4,000	m ²	自己利用部分（施設運営事業者自らが一般消費者向けに直接サービスを提供している部分）のうち、要請に応じて休業または時短営業を行っている部分の面積（テナント店舗、特定百貨店店舗、飲食店として協力金の給付を受ける店舗の面積などは含みません。）
-------------	----------	-------	----------------	--

8/8~8/26	テナント店舗等の数	40	店舗	店舗数が日によって異なる場合は、下表の「テナント等店舗数」欄に直接店舗数を入力してください。
	うち特定百貨店店舗数	10	店舗	

日によって店舗数が異なる場合は、一番稼働パターンが多い店舗数を記入してください。

<協力金額>

- ・ 下表の太枠部分に必要な事項を記入してください。
- ・ 「対応」欄には、時短要請に応じた日に「○」を、通常時の定休日及び不定休による店休日には「定」を、要請に応じなかった日に「×」を記入してください。
- ・ 要請の対象とならない日（通常の営業終了時間が20時以前の場合など）がある場合は「-」を記入してください。
- ・ 日によって営業時間が異なる場合は、時短状況欄にパターン番号を記入してください。

月日	対応	休業等 面積	テナント等数 うち特定百 貨店等店舗	区別給付額				時短状況		一日あたり 給付額 ($\gamma = \alpha \times \beta$)
				面積 (A)	テナン ト等数 (B)	特定百貨 店等店舗 数(C)	小計($\alpha =$ $A+B+C$)	パターン	時短 比率 (β)	
8月8日	日	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月9日	月	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月10日	火	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月11日	水	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月12日	木	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月13日	金	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	2	0.231	20.3万円
8月14日	土	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月15日	日	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月16日	月	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月17日	火	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月18日	水	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月19日	木	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月20日	金	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	2	0.231	20.3万円
8月21日	土	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月22日	日	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月23日	月	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月24日	火	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月25日	水	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
8月26日	木	4000㎡	40店舗 10店舗	60	8.0	20	88.0万円	1	0.167	14.7万円
合 計									290.5	万円

休業等面積、テナント等数、うち特定百貨店等店舗は、前ページで入力した数値が自動入力されます。日によって変更がある場合は、ここに直接入力して変更してください。

パターン1以外の場合は、変更してください。